

令和7年12月19日

宗像市議会

議長 岡本 陽子 様

予算第1特別委員会

委員長 川内 亮

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を報告します。

記

第125号議案 令和7年度宗像市一般会計補正予算（第4号）について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ12億2,341万2,000円を増額し、517億5,883万3,000円とする。また、繰越明許費の補正を行う。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

1 歳入の主なもの

- (1) 普通交付税の再算定による地方交付税の増額（5億6,165万4,000円）
- (2) 国の経済対策（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等）による国庫補助金の増額
(11億8,540万9,000円)
- (3) 県補助金（保育所等光熱費補助金）の増額（158万6,000円）
- (4) 財政調整基金からの基金繰入金の減額（△5億2,523万7,000円）

2 歳出の主なもの

物価高騰対策に係る事業費を以下のとおり増額する。

- (1) 物価高対応家計応援金事業費（5億8,022万3,000円）
食料品等の物価高騰による市民の負担軽減のため、全市民を対象に、一人当たり5,000円を給付する。早くで令和8年2月下旬からの口座振込を想定している。
- (2) 中小事業者等支援事業費（1億3,610万6,000円）
 - ・プレミアム付き商品券を発行し、市民の消費活動を下支えする。プレミアム率は20%、10億円の発行額を予定している。
 - ・事業者に賃上げを促すコンサル支援や相談窓口を開設し、販路拡大や生産性の向上の支援を目指す。
- (3) 市民文化芸術活動推進事業費 ほか1事業（5,676万8,000円）
指導者謝金や道具代など認定地域クラブにおける経費全般を支援し保護者負担を軽減することで、持続可能な活動となるよう環境を整える。
- (4) デマンド交通事業費 ほか1事業（5,282万円）
地域公共交通の利用を促進するため、デマンド交通無料キャンペーンと公共ライドシェアの登録キャンペーンを行う。
- (5) 公共交通整備事業費（2,380万円）
市内公共交通事業者の乗務員確保支援のため市民への第二種運転免許証取得補助と市内公共交通事業者への就職支援を行う。

- (6) 高齢者施設等物価高騰対策支援金給付事業費 ほか2事業（1,382万7,000円）
保育、福祉、介護施設の光熱費負担軽減のため支援を行う。
- (7) 物価高対応子育て応援手当支給事業費（3億5,986万8,000円）
物価高対応子育て応援手当として、ゼロ歳から18歳までの子どもに1人当たり2万円を給付する。

3 繰越明許費

年度内に完了が見込めず翌年度に予算を繰り越す必要があるため、関係する事業費7件を追加し、1件を変更する。

【意見】

(賛成意見)

- ・物価高騰が続く中で、市民に少しでも早く支援が届くようにしてほしい。また、市の政策課題である公共交通、事業者支援、子育てや福祉分野への支援も早く行き渡ることを要望する。
- ・国の財源が確定してから短い時間の中で、多岐にわたる支援メニューを準備してもらったことに感謝する。物価高騰対策のみならず、市政の課題に幅広く対応して政策を強化していることを評価する。

【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。